

各種健(検)診 令和7年度実施報告及び令和8年度計画

1. 健康診査

(1) 成人健康診査

生活の質の維持・向上を目的として、生活習慣病に着目した健康診査として実施。

対 象 者： 40歳以上で特定健康診査及び後期高齢者医療健康診査の対象とならない市民(生活保護受給世帯の方・中国残留邦人等の生活支援給付を受けている方)

実施期間： 7月～9月

場 所： 市内協力医療機関（88医療機関）

診査内容： 問診、身体計測(身長・体重・BMI・腹囲)、血圧測定、尿検査・血液検査・胸部X線検査、心電図、眼底検査(医師の判断で実施)

区 分		5年度	6年度	7年度
対象者数		3,529	3,418	3,360
受診者数		1,216	1,243	1,210
受診率(%)		34.5	36.4	36.0
結 果	異常なし	55	49	39
	要指導	177	160	219
	要医療	984	1,034	952

(2) 若年層健康診査

対象者：18歳～39歳の市民(申込制)

※診査期間・内容は、成人健康診査と同様

区 分		5年度	6年度	7年度
対象者数		66,101	65,667	66,163
募集人員(申込者数)		1,250(1,143)	1,250(1,177)	1,250(1,183)
受診者数 (うち原発避難者特例)		792(0)	848(0)	849
結 果	異常なし	342	383	327
	要指導	307	328	374
	要医療	143	137	148

< 参考 > 特定健康診査・後期高齢者医療健康診査実施状況

区分	5年度		6年度		7年度	
	特定健診	後期高齢者健診	特定健診	後期高齢者健診	特定健診	後期高齢者健診
対象者数	35,503	30,412	34,346	31,656	33,311	32,263
受診者数	17,153	18,751	16,844	19,559	16,254	19,954
受 診 率	48.3%	61.7%	49.0%	61.8%	48.8%	61.8%

【令和8年度計画】

実施期間は、令和7年度と同規模で7月から9月にかけて実施予定。

眼底検査の受診期間を10月15日（木）まで延長。

2. 歯科健康診査

(1)成人歯科健康診査

生涯にわたる歯と口の健康保持・増進及び8020の実現を目指し、ライフステージごとの特性を踏まえた歯科健康診査を実施する。

対 象 者：20～100歳（5歳節目）・101歳以上

（若年者20～35歳、歯周疾患40～60歳、口腔機能65～100歳）

令和3年度～ 20・30・40・45・50・55・60・65・70・75・80・85・90・100歳

令和5年度～ 25・35・95歳及び101歳以上を追加

※対象者全員に受診券を送付

実施期間：9～11月

場 所：市内協力歯科医療機関（92医療機関）

区 分		5年度	6年度	7年度
対象者数		45,059	44,573	43,901
受診者数		5,369	4,877	4,826
内 訳	若年者歯科健診	1,018	939	951
	歯周疾患健診	2,061	1,779	1,799
	口腔機能健診	2,290	2,159	2,076
《再掲》75歳以上		1,459	1,308	1,254
受診率(%)		11.9	10.9	11.0
総合判定	異常なし	699	645	575
	要指導	1,433	1,312	246
	要治療・要精検	3,237	2,920	4,005

(2)歯周病検診〔健康増進法〕《再掲》

歯周病等疾病の発見のみならず、自己管理能力を向上させ、実践に結びつける健診として実施する。

対象者：20・30・40・50・60・70歳（令和6年度から20・30歳追加）

※実施期間、場所は成人歯科健康診査と同様

区 分		5年度	6年度	7年度
対象者数		13,926	19,667	19,199
受診者数		1,692	2,003	1,931
内 訳	20歳	—	246	209
	30歳	—	269	264
	40歳	325	266	280
	50歳	454	385	352
	60歳	480	439	442
	70歳	433	398	384
受診率(%)		12.1	10.2	10.1
総合判定	異常なし	205	254	238
	要指導	484	623	108
	要治療・要精検	1,003	1,126	1,585

(3)後期高齢者医療制度歯科健康診査〔後期高齢医療制度〕《再掲》

高齢期の歯や口の特徴を踏まえ、残存歯の維持、口腔機能低下の気づき(オーラルフレイル対策)となる健診として実施する。

対象者：75歳以上（平成31年度～）

※成人歯科健診は年度末年齢だが、後期高齢者医療制度は健診日年齢を基準とする。
実施期間、場所は成人歯科健康診査と同様

区 分		5年度	6年度	7年度
対象者数		8,300	8,049	7,669
受診者数		1,459	1,308	1,254
内 訳	後期高齢者対象	1,124	1,021	1,016
	生活保護受給者	26	17	27
	その他(誕生日前)	309	270	211
受診率(%)		13.5	12.7	13.2
後期高齢者医療対象の総合判定				
総合判定	異常なし	167	141	149
	要指導	161	163	54
	要治療・要精検	796	717	1,051

【令和8年度計画】

令和7年度と同規模で実施予定。

3. がん検診事業

各がん別受診者数・受診率推移

	実施場所		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
胃がん	【X線】 保健センター 【内視鏡】 協力医療機関 (11か所)	対象者	公募		公募		公募	
			X線 40歳以上	内視鏡 50歳～74歳	X線 40歳以上	内視鏡 50歳～74歳	X線 40歳以上	内視鏡 50歳～74歳
		受診者数	2,379	1,110	2,429	1,133	2,211	1,311
		対象者数 (対象人口率)	79,087	42,447	79,776	42,965	80,216	43,382
		受診率 (対象人口率)	3.0%	4.7%	3.0%	5.2%	2.8%	5.6%
		要精検者	99	120	97	122	89	134
		がんであった者	1	6	2	4	—	
			公募	勧奨	公募	勧奨	公募	申込勧奨(国保)
大腸がん	市内協力医療機関 (69か所)	対象者	40歳以上	41,43,45,47 ,49,51,53,5 5,57,59歳	40歳以上	41,43,45,47 ,49,51,53,5 5,57,59歳	40歳以上	40歳～70歳 までの国保加入者
		受診者数	4,510	3,312	5,034	4,066	4,530	3,587
		総実績	7,822		9,100		8,117	
		対象者数 (対象人口率)	86,641		87,396		87,878	
		受診率 (対象人口率)	9.0%		10.4%		9.2%	
		要精検者	275	166	302	202	276	218
		がんであった者	22		17		—	
肺がん	保健センター	対象者	公募		公募		公募	
			40歳以上はX線検査 50歳以上で喫煙指数600 以上は喀痰検査追加		40歳以上はX線検査 50歳以上で喫煙指数600 以上は喀痰検査追加		40歳以上はX線検査 50歳以上で喫煙指数600 以上は喀痰検査追加	
		受診者数	3,246		3,523		3,519	
		対象者数 (対象人口率)	85,716		86,463		86,940	
		受診率 (対象人口率)	3.8%		4.1%		4.0%	
		要精検者	44		41		30	
		がんであった者	0		1		—	
			公募	勧奨	公募	勧奨	公募	勧奨
乳がん	市内協力医療機関 (2か所)	対象者	40歳以上の 女性	41,43,45,47 ,49,51,53,5 5,57,59歳	40歳以上の 女性	41,43,45,47 ,49,51,53,5 5,57,59歳	40歳以上の 女性	41,43,45,47 ,49,51,53,5 5,57,59歳
		受診者数	2,545	3,464	2,473	4,183	2,664	3,503
		総実績	6,009		6,656		6,167	
		対象者数 (対象人口率)	50,367		50,860		51,191	
		受診率 (対象人口率)	22.9%		24.9%		25.0%	
		要精検者	147	261	157	289	113	276
		がんであった者	24		35		—	
子宮がん	市内協力医療機関 (8か所)	対象者	公募		公募		公募	
			20歳以上の 女性	21,23,25,27 ,29,31,33,3 5,37,39歳	20歳以上の 女性	21,23,25,27 ,29,31,33,3 5,37,39,41,43,45歳	20歳以上の 女性	21,23,25,27 ,29,31,33,3 5,37,39,41,43,45歳
		受診者数	2,300	2,757	2,302	4,129	2,514	3,712
		総実績	5,057		6,431		6,226	
		対象者数 (対象人口率)	64,739		65,095		65,524	
		受診率 (対象人口率)	15.3%		17.6%		19.3%	
		要精検者	21	89	27	108	27	97
		がんであった者	0		3		—	

【対象人口率】

職場で検診機会がある者や、人間ドック等でがん検診を受診した者を除いた、がん検診対象者の割合。(都が実施する5年に1度の調査により算出。) 正しく評価・分析するため、各がん毎に算出された「対象人口率」を加味して「対象者数」及び「受診率」を算出している。

【令和8年度事業予定】

- ・前期(6月から9月)、後期(10月から1月)に実施予定。
- ・子宮頸がん検診の勧奨年齢に47歳、49歳を追加。また、再検査の実施場所を多摩総合医療センターから市内協力医療機関へ変更。
- ・肺がん検診の喀痰検査を廃止。